

2023年9月5日

2023年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 一般社団 若葉

ホーム名 自立援助ホーム 若葉

代表者・役職名 氏名 施設長 川西 悦子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 申請事業の名称

思い出のページを増す旅行(ディズニーランド二泊三日)

2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

自立援助ホームとは、なんらかの理由で家庭にいられなくなった、原則15歳(義務教育終了後)以上の子どもたちが、自立を目指して生活する施設です。ホームに来る子どもたちの多くは被虐待の子どもたちであり、ネグレクトされた子どもたちです。彼女たちのそのままを受け入れ、安心して失敗を繰り返せる安全な環境を提供し、小さな希望や自発的な目標を持って自立できるまで支援します。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

虐待やネグレクト等で家族と楽しく旅行をする機会が無かった子どもたちに、開設1年という節目に旅行の楽しさを味わわせてあげたいと思いました。修学旅行以外に遠出する機会が無く、特急券を買って新幹線に乗ったり、東京ディズニーランドに行ったことも無い子どもたちがいました。旅行や東京が初めての子どもたちもいます。そこで子どもたちが相談しながら自主的に旅行の計画を立て、旅行会社のアドバイスを取り入れながら、目的地にどう行けばいいのか、事前にスマートフォンやガイドブックで調べて計画を立てさせようと計画しました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

予定

東京ディズニーランドは2日目のみとし、ホテルの帰着門限時間を決めて、入場後は自由行動とした。各自アプリを使ってアトラクションを楽しんだ。

1日目と3日目は自由観光とし、各自が自由に東京を観光した。地下鉄乗り放題の1日券を利用し、スマートフォンやガイドブックで下調べをしてアプリで目的地に向かって自由観光を堪能した。

予算

交通費:新幹線(指定特急券×往復×7名)、東京での移動交通費(地下鉄1日券×2日分×7名)

外食代:1日目の昼・夕食、2日目の朝・昼・夕食、3日目の朝・昼食+駅弁(夕食として)

ホテル代:子ども5名+職員2名が2部屋に別れて宿泊(2泊)

東京ディズニーランドチケット代:1日券×7名 など

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

この度の旅行で、子どもたちは初めての経験をたくさんすることができました。
 新幹線の特急券を改札に通して指定席車両に乗ったり、ディズニーランドのアトラクションを調べて予約して計画的にまわったり、ホテルでは初めてカードキーを使って部屋に入り、ホテルのエレベーターはカードキーが無いと目的の階へ行けないことを知ったり、レストランや美術館を調べて予約したり、アプリを利用して地下鉄を乗り換えて目的地に行ったり、普段の生活では味わえないことをたくさん経験してきました。
 このような初めての経験と成功体験は、子どもたちにとって大きな自信につながるとともに、初めてのことにチャレンジする気持ちを育ててくれたと思います。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

子どもたちの中には一人で東京を自由に散策したいと計画したものの、未知の東京で思うように出来なかったケースがありました。旅行前にどのような計画を立てているのか、実行が難しい計画ではないか等、職員が事前に丁寧にシミュレーションを行えばよかったと反省しました。場合によっては職員の同行を前もって決めていても良かったのではないかと考えました。
 子どもたちの中にも体験格差があり、年齢相応の経験をしてこれなかったことを改めて知りました。次回にはこの反省点を活かし、みんなが十分に楽しめる旅行を計画したいと思います。
 課題が明確になった点も含め、今回の旅行は有意義な思い出になる素晴らしい旅行となりました。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



